片山 侑夏（ゆうか）さん
藤本 光海（ふじもと ひろみ）さん

夏の光

移住してきました。農業と島原半島を盛り上げます。

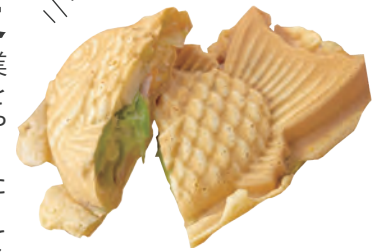
や「ことおこし」を通じて、雲仙市の良さを引き出している人を雲仙人（くもせんにん）と呼んで紹介しています。

【雲仙人】「なつのひかり」

夏の光
●長崎県雲仙市国見町神代戊2580-1●TEL 080-9683-7703●メール natsu_hikari_unzen2020@yahoo.co.jp●ゴールドスナッパー 11:00~14:00/ 金土日営業（不定休）

片山さん（右）は長崎県出身、藤本さん（左）の実家は栃木県。「自給自足」「安全な食」「教育」「農業」に興味を持っていた2人は、それぞれ海外生活を経て沖縄での農業研修で出会いました。意気投合して、農業を始める条件の良い雲仙市を選んで2020年の夏に移住。片山さんはいま牧場で働きながら酪農を勉強中。

農業をやりたくて雲仙に住みつきました。島原半島の野菜を中心に、移動販売を始めています。鯛焼きと、野菜のホットサンドの店も開きました。いつか自分たちで牛を飼い、チーズを作りたいと思っています。雲仙は素晴らしいのに、地元の人があまりそれを自慢しない。外から来た者、そして女性の視点で、島原半島を発信したいです。



「思った以上に濃いピンク色になっちゃった〜！『ゴールドスナッパー』という**【たい焼き】**&**【ホットサンド】**屋です」「農家が減ることは、雲仙市にも国にとっても良くないです。仕入れて、販売して、最後はサンドでも売るような、1つの流れを作り農家さんが楽になるようにしたいんです。」/たい焼き1個100円〜